

事業実施と生活交通確保維持改善計画との関連について

平成31年1月11日

協議会名:	津市地域公共交通活性化協議会
評価対象事業名:	地域内フィーダー系統確保維持費補助金
地域の交通の目指す姿 (事業実施の目的・必要性)	津市は、平成18年1月1日に10市町村の合併の合併により誕生し、面積は711.19km ² と県内で最も広い。少子高齢化・人口減少が急速に進展する社会において、地域の活性化や地域経済の持続的発展を実現するためには、コンパクトなまちづくりとともに、拠点同士や拠点と居住エリアを結ぶ地域公共交通網の充実が必要不可欠となっている。このような状況の中、津市では、海上交通、鉄道、幹線システム、支線システムの連携による一体的な公共交通ネットワークの形成により、「一体感のあるまちづくりを支援、誰もが移動できる公共交通体系の実現」を目指している。